

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2018年12月26日

プルデンシャル生命保険株式会社

特定非営利活動法人「Learning for All」に社内表彰賞金1万ドルを寄付

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長 濱田 元房)は、特定非営利活動法人「Learning for All」(東京都新宿区、代表理事 李炯植)に1万ドルを寄付しました。当社では、4,000人を超えるライフプランナー(営業社員)の中から創業者の名を冠した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の受賞者を毎年1人選定し、1万ドルの寄付先を選定する権利を贈っています。2018年度の受賞者である田内 弘治(神戸支社 エグゼクティブ・ライフプランナー)は、「Learning for All」を寄付先に選定しました。

田内は、教育を受ける機会は地球上すべての子どもたちに平等に、かつ無条件にあるという考えのもと、これまでも貧困問題が深刻な発展途上国の子どもたちへの教育に力を注ぐ団体を支援してきました。今回の受賞にあたって、「Learning for All」の活動を通じ、未来の大人たちに活躍してほしいというエールを込めて、賞金の寄付を決めました。

12月13日に、プルデンシャル生命本社で開催された贈呈式では、田内が李代表理事に目録を手渡しました。李代表理事からは、「この度は、ご支援をいただき誠にありがとうございます。以前から、多くの社員の方が、個人的にもご支援くださっています。このように、多くの方が子どもたちの可能性を信じ続けてくださっているからこそ、子どもたちは困難を乗り越えることができます。今後ともどうぞよろしくお願い致します」と御礼の挨拶がありました。



特定非営利活動法人「Learning for All」李 炯植代表理事(右)に目録を手渡す、当社神戸支社 田内

■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故・坂口 陽史を偲んで、2002年に創設された。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となり、営業社員の中から1名が受賞者に選出される。同賞では、受賞者の指定する慈善団体に1万ドルが寄付される。

以上